

(案)

(仮称) 石狩・八幡小学校の施設整備に係る要望書

(仮称) 石狩・八幡小学校設立準備委員会では、昨年7月から2020年の統合小学校の開校に向けて、必要となる事案の協議、検討を重ねてきており、校舎の施設機能の検討もその一つとなっております。

校舎として活用する八幡小学校は、開校後30年を迎えようとしています。新しい学校として再出発するこの機会を捉え、今の時代に求められる安全・安心の確保、教育環境の質的向上を図るため、必要な改修を行うべきと考えているところです。

本年5月31日、当委員会の15名の委員で現地視察を行い、校舎等の老朽状況を確認し協議をいたしました。

長い歴史を持つ両校の子どもたちと、通学区域が変更となる虹が原地区の子どもたちが仲良く、元気に、楽しく学ぶことができる学び舎としてスタートを切るために、次に掲げる項目の施設整備が行われることを強く要望いたします。

記

● 開校前までの整備を要望

- 一. 雨漏り箇所の整備改修（雨漏りで影響を受けている部分箇所の修繕を含む。）
- 一. 児童玄関前の階段ブロックの改修
- 一. ドア・扉の開閉不具合箇所の改善
- 一. 体育館の床の改修（建材の剥がれ、隙間の修繕、研磨・ウレタン塗装、ライン引き直し）
- 一. 非常階段の塗装改善
- 一. 和式トイレの洋式化及び多目的トイレの設置
- 一. 特別支援教室のシャワー設備の改善（更衣時にプライバシーがしっかり保護されるような措置を行う。）
- 一. 児童・職員玄関のオートロック化
- 一. 体育館の音響設備の改善（機器の更新）
- 一. 体育館の照明改善（LED化）

● 必要財源が確保された後、速やかに整備が行われることを要望

- 一. 校舎・体育館の外壁の改修（屋根、屋上を含めた大規模リニューアル）
- 一. 各教室の床フローリングの改善
- 一. グラウンド整備（スポーツサンドの補充、雑草除去など）

平成30年 月 日

石狩市教育委員会

教育長 鎌田 英暢 様

(仮称) 石狩・八幡小学校設立準備委員会

委員長 戎屋 健一